

「ヤングケアラー」の声を聞く

～地域で見守り、支えていくために～ 小地域活動学習講座

「ヤングケアラー」とは？

大人に代わって、障害や病気のある家族を世話している子どもたちのことを指します。昨年度、静岡県が行った調査によると、小学生から高校生までの22人に1人がヤングケアラー。約1万人。



日時 令和5年6月25日(日)午後1:30～午後3:30

会場 はーとふるプラザ 1階ホール (袋井市久能 2515-1)

講師 静岡きょうだい会 沖 侑香里氏

(日頃は、静岡県内小中学校でのスクールソーシャルワーカーで従事)

定員：40

ヤングケアラーたちは、「ケアすることが当然」と思っています。困っていてもうまく言語化できずにいます。まずは、目の前の子ども、若者の声に耳を傾けてください。ポツッとこぼしたSOSの声に、気づける周りの大人の優しい姿勢が大切です。

～問題点～

- ・子供の学校生活に支障が出る
- ・本人や家族も自覚がなく表面化しにくい
- ・同世代の子どもたちから孤立 など

一人にさせない。みんなで支える子育てを！



申込・問合せ先 (福)袋井市社会福祉協議会:担当 高橋

TEL0538-43-3020 ・ FAX0538-43-6305

E-mail: csw-fukur@fukuroi-shakyo.or.jp

※上記のいずれかに、事前申し込みが必要です(先着順)